

令和4年5月22日
エルデロ合同会社
かぜのおと北小金

新型コロナウイルス感染症陽性についてのご報告

3月28日に当事業所社員1名がのどの痛み、倦怠感の体調不良の訴えがありました。同症状から3月29日に医療機関を受診し、PCR検査を受け、3月30日に陽性が判明しました。当社員は保健所の指導と自身で要請してホテル療養をして経過観察となっております。

その後、ご利用者様1名の発熱が確認され、抗原検査キットにて陽性確認、次の日に医療機関受診を予定していましたが夕方に高熱が出てしまい、救急搬送し病院にてPCR検査を実施し陽性となりました。

4月1日、社員1名、少しの倦怠感を訴え、PCR検査を医療機関で実施。陽性となり、自宅療養後、ホテル療養となりました。(無症状)
その後、抗原検査キットにて職員、利用者の検査を実施し、全員の陰性を確認しました。

しかしながら、4月8日に熱感ある利用者へ抗原検査を実施。陽性が判明しました。

以後、数日に渡り、3名の陽性が判明、無症状者が多かったものの、最終的に陽性者が利用者11名、職員3名まで増え、クラスターとなりました。

最大で4月25日まで状態観察期間が続きましたが、少人数の職員で懸命に対応して松戸保健所 並びに関係各所と連携を図りご利用者様と職員の体調管理に務め、観察期間終了後、5月現在まで再感染なく予防に努めています。

ご報告に際し ご利用者様及び職員についての個人情報の保護にご理解ご協力お願い申し上げます。

ご不明な点は「かぜのおと北小金」までご連絡お願いできればと思いますが、感染拡大防止また感染予防のため、限られた人数での対応の旨、ご了承お願い致します。